

別添 2

○ 参加申込書として必要な書類様式一式

- ・ 様式 2－1 参加申込書
- ・ 様式 2－2 同種業務履行実績調書
- ・ 様式 2－3 配置予定技術者調書
- ・ 様式 2－4 管理技術者の経歴等
- ・ 様式 2－5 主任担当技術者の経歴等
- ・ 様式 2－6 協力事務所の名称等
- ・ 様式 2－7 業務実施方針及び手法（業務の理解度 1）
- ・ 様式 2－8 業務実施方針及び手法（業務の理解度 2）
- ・ 様式 2－9 業務実施方針及び手法（業務実施方針）

参加申込書

業務名：畜産試験場施設整備事業に係る基本設計業務委託

〇〇年〇〇月〇〇日に公告のありました標記業務について、技術提案書の提出を希望するので、参加申込書を提出します。

なお、公告に掲げる参加資格のいずれにも該当すること及び添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

〇〇年〇〇月〇〇日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

提出者：住 所：事務所の所在地

電 話 番 号：事務所の電話番号

商号又は名称：〇〇〇〇

〇〇・□□設計業務共同企業体

代 表 者：〇〇〇〇

役職名 氏名 印

(作 成 者) 担当部署

氏 名

E-mail

同種業務履行実績調書

会社名

業務名称等	業 務 名		
	発注機関名		
	場 所	(都道府県名・市町村名)	(都道府県名・市町村名)
	契 約 金 額		
	期 間		
業務概要			

- 備考 1 公告の「2 参加資格 (1) ク」に掲げる要件を満たす業務の履行実績を記載すること。
- 2 記載した業務については、契約書の写しその他当該業務の内容が確認できる書類（テクリス登録内容確認書、PUBDIS 業務カルテ等）及び発注者の証明書その他引渡し完了したことが確認できる書類を添付すること。

様式 2 - 3

配置予定技術者調書

従事役職名		管理技術者	意匠主任担当技術者	構造主任担当技術者	電気主任担当技術者	機械主任担当技術者
配置予定技術者氏名						
所属建築士事務所名						
生 年 月 日						
採 用 年 月 日						
最 終 学 歴						
資 格	資 格 名 称					
	取 得 年 月 日					
	登 録 番 号					
	資 格 名 称					
	取 得 年 月 日					
	登 録 番 号					
	資 格 名 称					
	取 得 年 月 日					
登 録 番 号						

- 備考 1 公告に掲げる要件を満たす資格を記載すること。
- 2 その他構成員における配置予定技術者（担当技術者等）については、本様式を参考に別葉で作成し提出すること
- 3 契約締結後の配置技術者の変更は、当該技術者の死亡、退職又は休職の場合を除き、原則として認めないので留意すること。
- 4 配置予定技術者の雇用確認書類として、健康保険被保険者標準報酬決定通知書又は住民税特別徴収額通知書の写しのほか、3か月以上の雇用関係を確認できる資料を添付すること。

管理技術者の経歴等

※ 記入欄が不足する場合は、本様式を参考に別葉で作成し、提出すること。

① 氏名 〇〇 〇〇		② 生年月日 S・H〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇才)		
③ 所属・役職 〇〇〇〇部 〇〇〇〇				
④ 保有資格 一級建築士 (登録番号: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇) (取得年月日: 〇〇年〇〇月〇〇日)				
⑤ 平成 23 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までに契約履行が完了した同種又は類似業務の実績				
実績 1		・同種業務 ・類似業務 ・実績なし		
業務名 (PUBDIS 登録番号)	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務 (・有・無 会社コード: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇)	()	・単独 ・設計 J V (代・他) ・協力事務所 ()	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
実績 2		・同種業務 ・類似業務 ・実績なし		
業務名 (PUBDIS 登録番号)	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務 (・有・無 会社コード: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇)	()	・単独 ・設計 J V (代・他) ・協力事務所 ()	総合病院、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
⑥ 過去の受賞歴等				
受賞した賞 (CASBEE ランク)	受賞(評価) 年月	対象施設名称	用途・規模・構造 (携わった立場)	受注形態
	H00.00		(〇〇〇〇〇〇として従事)	・単独 ・設計 J V ・協力事務所
			(〇〇〇〇〇〇として従事)	・単独 ・設計 J V ・協力事務所
CASBEE「S」ランク			(〇〇〇〇〇〇として従事)	・単独 ・設計 J V ・協力事務所
⑦ 手持ち業務の状況(令和 8 年 7 月 28 日時点) 合計()件				
業務名	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務	()	・単独 ・共同体 ・協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・単独 ・共同体 ・協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・単独 ・共同体 ・協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00

- ① 技術者の氏名を記載する。
- ② 技術者の生年月日及び年齢（提出日現在）を記載する。
- ③ 所属、役職技術者の所属（具体的な会社名は記載しない。）及び役職を記載する。

④ 技術者の保有する資格のうち、「3 一次審査基準」における資格評価表に記載された当該分野の資格を1件記載する。

記載した資格については資格証の写しを添付すること。

⑤ 該当する業務実績について、以下の(a)から(f)の項目を記載する。

(a) 実績の有無 同種又は類似のうち該当するもの、若しくは実績なしに○を付ける。

(b) 業務名称及び PUBDIS 又はテクリス登録の有無

PUBDIS（一般社団法人公共建築協会「公共建築設計者情報システム」）又はテクリスへの登録状況について、有又は無のうち該当するものに○を付ける。有の場合は、当該業務を登録した時点で所属していた設計事務所等の「会社コード」を記載すること。

(c) 発注者 発注機関を記載する。再委託を受けた業務の場合は、契約相手方を記載し、括弧内に事業主を記載する。

(d) 受注形態 単独、設計JV（代表構成員の場合は「代」、その他構成員の場合は「他」）又は協力事務所のうち該当するものに○を付ける。併せて設計JVの場合は他の構成員を、協力事務所の場合は再委託を受けた契約相手方を括弧内に記載する。

(e) 業務概要 対象施設の施設用途及び規模・構造を記載する。併せて携わった分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。

(f) 履行期間 履行期間を記載する。

記載する件数は2件とするが、この際、同種業務の実績を優先するものとする。記載した業務については契約書及び携わった立場が確認できる資料（テクリス登録内容確認書、PUBDIS 業務カルテ、技術者選任通知書等）の写しを添付すること。

⑥ 過去に携わった基本設計又は実施設計業務のうち、建築関係業務に係る受賞歴があるものについて、賞の名称、受賞年月、対象施設の名称、施設用途及び規模・構造、携わった分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）、受注形態を記載する。なお、対象施設が完成していない場合も対象とする。また、管理技術者については、CASBEE「S」ランクを取得したもの1件について同事項を記載する。

記載する受賞歴件数は2件（1建物につき1件とする。）とし、受賞実績及び携わった立場が確認できる資料（賞状の写し、掲載された雑誌の写し、担当技術者届等）を添付すること。また、CASBEE ランクについては、評価結果シート及び携わった立場が確認できる資料（担当技術者届等）の写しを添付すること。

「建築関係業務に係る受賞」とは、以下に掲げる団体による建築物に係る賞（論文、著書等は除く。）を対象とする。

(a) 一般社団法人日本建築学会（日本建築学会賞（作品）、日本建築学会作品選奨、日本建築学会作品選集新人賞）

(b) 一般社団法人公共建築協会（公共建築賞、公共建築賞・特別賞、公共建築賞・優秀賞）

(c) 一般社団法人日本建設業連合会（旧社団法人建築業協会）（BCS 賞）

(d) 公益社団法人日本建築家協会（日本建築大賞、日本建築家協会賞、JIA 新人賞）

(e) 一般社団法人日本建築士事務所協会連合会（日事連建築賞・国土交通大臣賞、日事連建築賞・日事連会長賞、日事連建築賞・優秀賞）

(f) 公益社団法人日本建築士会連合会（日本建築士会連合会賞・優秀賞、日本建築士会連合会賞・奨励賞）

⑦ 令和8年7月28日時点の手持ち業務について、以下の(a)から(e)の項目を記載する。

(a) 業務名

(b) 発注者 発注機関名を記載する。再委託を受けた業務の場合は、契約相手方を記載し、括弧内に事業主を記載する。

(c) 受注形態 単独、設計JV又は協力事務所のうち該当するものに○を付ける。

(d) 業務概要 対象施設の施設用途及び規模・構造を記載する。併せて携わっている分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。

(e) 履行期間 履行期間を記載する。

様式 2 - 5

※ 記入欄が不足する場合は、本様式を参考に別葉で作成し、提出すること。

主任担当技術者の経歴等

担当分野：意匠(総合)

① 氏名 〇〇 〇〇		② 生年月日 S・H〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇才)		
③ 所属・役職 〇〇〇〇部 〇〇〇〇				
④ 保有資格 一級建築士 (登録番号：000000000000) (取得年月日：〇〇年〇〇月〇〇日)				
⑤ 平成 23 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までに契約履行が完了した同種又は類似業務の実績				
実績 1		・同種業務 ・類似業務 ・実績なし		
業務名 (PUBDIS 登録番号)	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務 (・有・無 会社コード：000000000000)	()	・単独 ・設計 J V (代・他) ・協力事務所 ()	研究所、RC-3、00,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
実績 2		・同種業務 ・類似業務 ・実績なし		
業務名 (PUBDIS 登録番号)	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務 (・有・無 会社コード：000000000000)	()	・単独 ・設計 J V (代・他) ・協力事務所 ()	総合病院、RC-3、00,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
⑥ 過去の受賞歴等				
受賞した賞	受賞年月	対象施設名称	用途・規模・構造 (携わった立場)	受注形態
	H00.00		(〇〇〇〇〇〇として従事)	・単独 ・設計 J V ・協力事務所
			(〇〇〇〇〇〇として従事)	・単独 ・設計 J V ・協力事務所
⑧ 手持ち業務の状況(令和 8 年 7 月 28 日時点) 合計()件				
業務名	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務	()	・単独 ・共同体 ・協力事務所	研究所、RC-3、00,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・単独 ・共同体 ・協力事務所	研究所、RC-3、00,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・単独 ・共同体 ・協力事務所	研究所、RC-3、00,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・単独 ・共同体 ・協力事務所	研究所、RC-3、00,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00

- ① 技術者の氏名を記載する。
- ② 技術者の生年月日及び年齢（提出日現在）を記載する。
- ③ 所属、役職技術者の所属（具体的な会社名は記載しない。）及び役職を記載する。

④ 技術者の保有する資格のうち、「3 一次審査基準」における資格評価表に記載された当該分野の資格を1件記載する。

記載した資格については資格証の写しを添付すること。

⑤ 該当する業務実績について、以下の(a)から(f)の項目を記載する。

(a) 実績の有無 同種又は類似のうち該当するもの、若しくは実績なしに○を付ける。

(b) 業務名称及び PUBDIS 又はテクリス登録の有無

PUBDIS（一般社団法人公共建築協会「公共建築設計者情報システム」）又はテクリスへの登録状況について、有又は無のうち該当するものに○を付ける。有の場合は、当該業務を登録した時点で所属していた設計事務所等の「会社コード」を記載すること。

(c) 発注者 発注機関を記載する。再委託を受けた業務の場合は、契約相手方を記載し、括弧内に事業主を記載する。

(d) 受注形態 単独、設計JV（代表構成員の場合は「代」、その他構成員の場合は「他」）又は協力事務所のうち該当するものに○を付ける。併せて設計JVの場合は他の構成員を、協力事務所の場合は再委託を受けた契約相手方を括弧内に記載する。

(e) 業務概要 対象施設の施設用途及び規模・構造を記載する。併せて携わった分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。

(f) 履行期間 履行期間を記載する。

記載する件数は2件とするが、この際、同種業務の実績を優先するものとする。記載した業務については契約書及び携わった立場が確認できる資料（テクリス登録内容確認書、PUBDIS 業務カルテ、技術者選任通知書等）の写しを添付すること。

⑥ 過去に携わった基本設計又は実施設計業務のうち、建築関係業務に係る受賞歴があるものについて、賞の名称、受賞年月、対象施設の名称、施設用途及び規模・構造、携わった分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）、受注形態を記載する。なお、対象施設が完成していない場合も対象とする。

記載する受賞歴件数は2件（1建物につき1件とする。）とし、受賞実績及び携わった立場が確認できる資料（賞状の写し、掲載された雑誌の写し、担当技術者届等）を添付すること。

「建築関係業務に係る受賞」とは、以下に掲げる団体による建築物に係る賞（論文、著書等は除く。）を対象とする。

(a) 一般社団法人日本建築学会（日本建築学会賞（作品）、日本建築学会作品選奨、日本建築学会作品選集新人賞）

(b) 一般社団法人公共建築協会（公共建築賞、公共建築賞・特別賞、公共建築賞・優秀賞）

(c) 一般社団法人日本建設業連合会（旧社団法人建築業協会）（BCS 賞）

(d) 公益社団法人日本建築家協会（日本建築大賞、日本建築家協会賞、JIA 新人賞）

(e) 一般社団法人日本建築士事務所協会連合会（日事連建築賞・国土交通大臣賞、日事連建築賞・日事連会長賞、日事連建築賞・優秀賞）

(f) 公益社団法人日本建築士会連合会（日本建築士会連合会賞・優秀賞、日本建築士会連合会賞・奨励賞）

⑦ 令和8年7月28日時点の手持ち業務について、以下の(a)から(e)の項目を記載する。

(a) 業務名

(b) 発注者 発注機関名を記載する。再委託を受けた業務の場合は、契約相手方を記載し、括弧内に事業主を記載する。

(c) 受注形態 単独、設計JV又は協力事務所のうち該当するものに○を付ける。

(d) 業務概要 対象施設の施設用途及び規模・構造を記載する。併せて携わっている分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。

(e) 履行期間 履行期間を記載する。

※ 記入欄が不足する場合は、本様式を参考に別葉で作成し、提出すること。

担当分野：構造

① 氏名

〇〇 〇〇

② 生年月日

S・H〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇才)

③ 所属・役職

〇〇〇〇部 〇〇〇〇

④ 保有資格

構造設計一級建築士 (登録番号: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇) (取得年月日: 〇〇年〇〇月〇〇日)

⑤ 平成 23 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までに契約履行が完了した同種又は類似業務の実績

実績 1	・ 同種業務 ・ 類似業務 ・ 実績なし			
業務名 (PUBDIS 登録番号)	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務 (・有・ 無 会社コード: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇)	()	・ 単独 ・ 設計 J V (代・他) ・ 協力事務所 ()	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
実績 2	・ 同種業務 ・ 類似業務 ・ 実績なし			
業務名 (PUBDIS 登録番号)	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務 (・有・ 無 会社コード: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇)	()	・ 単独 ・ 設計 J V (代・他) ・ 協力事務所 ()	総合病院、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00

⑥ 手持ち業務の状況(令和 8 年 7 月 28 日時点)

合計()件

業務名	発注者 (事業主)	受注形態	業務概要 (用途、構造、延床面積、立場)	履行期間
〇〇〇〇〇〇 建築設計業務	()	・ 単独 ・ 共同体 ・ 協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・ 単独 ・ 共同体 ・ 協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・ 単独 ・ 共同体 ・ 協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	00.00.00 ～ 00.00.00
	()	・ 単独 ・ 共同体 ・ 協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	H00.00.00 ～ H00.00.00
	()	・ 単独 ・ 共同体 ・ 協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	H00.00.00 ～ H00.00.00
	()	・ 単独 ・ 共同体 ・ 協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	H00.00.00 ～ H00.00.00
	()	・ 単独 ・ 共同体 ・ 協力事務所	研究所、RC-1、0,000 m ² (〇〇〇〇〇〇として従事)	H00.00.00 ～ H00.00.00

- ① 技術者の氏名を記載する。
- ② 技術者の生年月日及び年齢（提出日現在）を記載する。
- ③ 所属、役職技術者の所属（具体的な会社名は記載しない。）及び役職を記載する。

④ 技術者の保有する資格のうち、「3 一次審査基準」における資格評価表に記載された当該分野の資格を1件記載する。

記載した資格については資格証の写しを添付すること。

⑤ 該当する業務実績について、以下の(a)から(f)の項目を記載する。

(a) 実績の有無 同種又は類似のうち該当するもの、若しくは実績なしに○を付ける。

(b) 業務名称及び PUBDIS 又はテクリス登録の有無

PUBDIS（一般社団法人公共建築協会「公共建築設計者情報システム」）又はテクリスへの登録状況について、有又は無のうち該当するものに○を付ける。有の場合は、当該業務を登録した時点で所属していた設計事務所等の「会社コード」を記載すること。

(c) 発注者 発注機関を記載する。再委託を受けた業務の場合は、契約相手方を記載し、括弧内に事業主を記載する。

(d) 受注形態 単独、設計JV（代表構成員の場合は「代」、その他構成員の場合は「他」）又は協力事務所のうち該当するものに○を付ける。併せて設計JVの場合は他の構成員を、協力事務所の場合は再委託を受けた契約相手方を括弧内に記載する。

(e) 業務概要 対象施設の施設用途及び規模・構造を記載する。併せて携わった分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。

(f) 履行期間 履行期間を記載する。

記載する件数は2件とするが、この際、同種業務の実績を優先するものとする。記載した業務については契約書及び携わった立場が確認できる資料（テクリス登録内容確認書、PUBDIS 業務カルテ、技術者選任通知書等）の写しを添付すること。

⑥ 令和8年7月28日時点の手持ち業務について、以下の(a)から(e)の項目を記載する。

(a) 業務名

(b) 発注者 発注機関名を記載する。再委託を受けた業務の場合は、契約相手方を記載し、括弧内に事業主を記載する。

(c) 受注形態 単独、設計JV又は協力事務所のうち該当するものに○を付ける。

(d) 業務概要 対象施設の施設用途及び規模・構造を記載する。併せて携わっている分担業務分野及び立場（管理技術者、主任担当技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。

(e) 履行期間 履行期間を記載する。

主任担当技術者の経歴等

担当分野：電気

① 氏名
〇〇 〇〇

② 生年月日
S・H〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇才)

③ 所属・役職 〇〇〇〇部 〇〇〇〇

④ 保有資格
() (登録番号：000000000000) (取得年月日：〇〇年〇〇月〇〇日)

主任担当技術者の経歴等

担当分野：機械

① 氏名
〇〇 〇〇

② 生年月日
S・H〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇才)

③ 所属・役職 〇〇〇〇部 〇〇〇〇

④ 保有資格
() (登録番号：000000000000) (取得年月日：〇〇年〇〇月〇〇日)

- ① 技術者の氏名を記載する。
- ② 技術者の生年月日及び年齢（提出日現在）を記載する。
- ③ 所属・役職技術者の所属（具体的な会社名は記載しない。）及び役職を記載する。
- ④ 技術者の保有する資格のうち、「3 一次審査基準」における資格評価表に記載された当該分野の資格を1件記載する。
記載した資格については資格証の写しを添付すること。

様式 2 - 6

協力事務所の名称等

事務所名		代表者名	
所在地			
協力を受ける理由 及び具体的内容			
分担業務分野			

事務所名		代表者名	
所在地			
協力を受ける理由 及び具体的内容			
分担業務分野			

事務所名		代表者名	
所在地			
協力を受ける理由 及び具体的内容			
分担業務分野			

事務所名		代表者名	
所在地			
協力を受ける理由 及び具体的内容			
分担業務分野			

※ 記入欄が不足する場合は、本様式を参考に別葉で作成し提出すること。

業務の一部を再委託する場合には、協力事務所の名称、協力を受ける（再委託する）理由及び内容等を様式に従い記載する（主任担当技術者の記載を求めない分野を再委託する場合においても記載すること。なお、当該事項がない場合は、（様式 2 - 6）を提出しなくてもよい。）

様式 2－7

業務実施方針及び手法

業務の理解度 1	※ 「畜産試験場機能強化基本計画」に対する所見を簡潔に記述する。なお、提出者（設計 J V の構成員、協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

様式 2－8

業務実施方針及び手法

業務の理解度 2	※ 畜産試験場を整備する上で参考となる過去の業務実績 1 件について、外観写真・内観写真各 1 点及び設計上の配慮事項等を 200 文字程度で記述する。また、当該物件が掲載された雑誌、その他の刊行物等の写しをを添付すること。なお、提出者（設計 J V の構成員、協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

様式 2－9

業務実施方針及び手法

業務実施方針	※ 業務の取組体制、設計チームの特徴（協力体制・業務分担体制等）、特に重視する設計上の配慮事項（様式 3－3 に記載する内容を除く。）、その他の業務実施上の配慮事項を簡潔に記述する。 なお、提出者（設計 J V の構成員、協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。